

まちをつくり、まちを動かすのは、その地域に住む人々の力。
 さまざまな活動に励む姿を、そこに込められた思いを、あなたにも
 知ってほしくて・・・

“まち”ものがたり

Vol. 1

▼ ゆめあいフェスタの新発寒 ▲



▲今年もたくさんの方がお祭りを満喫

夏といえばお祭りの季節。新発寒地区では、新発寒ふれあい夏まつり『ゆめあいフェスタ in 新発寒』が行われます。このお祭りは新発寒ふれあい夏まつり実行委員会が主催し、百回の実施を目指して行われており、九回目を迎えた今年も大盛況のうちに幕を下ろしました。

半年以上前から企画・準備を始め、三つの連合町内会と十四の単位町内会などが中心



夏まつりを通じたまちづくりのテーマは、『人と人とのふれあい』と『ふるさとづくり』。「みんなが力を合わせてつくりあげ、みんな楽しんで



と。なつて、二百人以上の実行委員とまちづくり愛護員や地域の協力員が力を出し合う夏まつり。まちづくりセンター・地区センター・小学校・中学校・西清掃事務所・手稲消防署・西警察署などの支援を受けながら、住民自らの手でつくりあげてきました。「五回目くらいまでは、本当に試行錯誤の連続だった」と実行委員の一人は振り返ります。しかし、回を重ね、失敗を重ねながら経験を積むにつれて運営もスムーズになり、地域の住民にも浸透して、終日多くの人で賑わうようになりました。



お祭りによって交流を深め、子どもから大人まで『ふるさと』を感じられるまちをつくりたい」と言います。

今年もたくさんの子どもたちや家族連れが集い、地域の手作りのお祭りを満喫していました。このお祭りですべての一体感・連帯感は、夏のひとときを楽しく過ごした思い出とともに一人ひとりの心に刻み込まれ、『ふるさとづくり』への思いも、少しずつ確実に実っていくはず。



▲会場には笑顔がいっぱいです

広告欄